

# 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社 ヤギ  
 コード番号 7460 URL <https://www.yaginet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 長戸 隆之

TEL 06-6266-7332

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	24,990	8.8	23	88.4	168	55.9	259	61.2
2020年3月期第1四半期	27,390	2.0	199	10.7	381	102.0	667	334.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 268百万円 (37.5%) 2020年3月期第1四半期 429百万円 (23.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	31.31	
2020年3月期第1四半期	80.82	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	62,892	34,374	54.1
2020年3月期	60,508	34,278	55.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 34,042百万円 2020年3月期 33,839百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		24.00		24.00	48.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00			

配当予想につきましては、本日公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、2021年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定とし、業績予想の開示が可能となった段階で配当予想を速やかに公表いたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を見通すことが困難であるため、引き続き未定としております。今後の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	10,568,000 株	2020年3月期	10,568,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,288,036 株	2020年3月期	2,288,036 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	8,279,964 株	2020年3月期1Q	8,262,045 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による政府の外出自粛要請及び緊急事態宣言、これに伴う商業施設等の休業や営業時間短縮により個人消費は大きく後退し、極めて深刻なダメージを受けております。また段階的な経済活動の再開が期待されるものの本格的な回復には時間を要すると思われ、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年の新中期経営計画「MAKE A DREAM, 1+∞」を策定し、「経営体制の高度化」、「事業ポートフォリオの最適化」、「次世代事業の創出」、「サステナビリティの着実な実行」の4つの重点方針を掲げ、経営組織体制の強化、優良取引先との取り組み強化、ブランドビジネスの強化、YAGIthical (ヤギシカル)の推進といった様々な施策を始動させております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による営業活動制限や販売面の影響を避けることは出来ず、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は24,990百万円(前年同期比8.8%減)、営業利益は23百万円(前年同期比88.4%減)、経常利益は168百万円(前年同期比55.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は259百万円(前年同期比61.2%減)となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で示しております。

#### ①マテリアル事業

一部の高付加価値原料においては堅調な推移を維持しておりますが、天然繊維・合繊繊維原料の各産地、ニット生地生産の生産背景であるニットター、染工場等では軒並み稼働率が低下しており、大変厳しい経営環境が続いております。

この結果、売上高は8,992百万円(前年同期比6.4%減)、セグメント利益(経常利益)は59百万円(前年同期比68.7%減)となりました。

#### ②アパレル事業

新型コロナウイルス感染症の影響から家庭内時間が増えたことで、一部通販向け事業において活気が見られたものの、実店舗の百貨店・小売店での販売は総じて大きく落ち込む状況となりました。

この結果、売上高は13,112百万円(前年同期比11.3%減)となりましたが、一方で販売費及び一般管理費の削減に努め、セグメント利益(経常利益)は533百万円(前年同期比14.0%増)となりました。

#### ③ブランド・ライフスタイル事業

ブランド品を扱う事業においては、店舗での売上が大幅減少となり苦戦を強いられておりますが、生活資材事業や家庭内の抗菌抗ウイルス商材、化粧用パフといったライフスタイル事業では堅調に推移しました。

この結果、売上高は3,621百万円(前年同期比4.6%減)、セグメント損失(経常損失)は210百万円(前年同期は184百万円のセグメント損失)となりました。

#### ④不動産事業

当セグメントにおきましては、売上高は178百万円(前年同期比2.5%増)、セグメント利益(経常利益)は108百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,416百万円増加し、47,802百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し、15,090百万円となりました。これは、投資その他の資産のうち、その他が減少したことが主な要因であります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2,146百万円増加し、22,230百万円となりました。これは、短期借入金が増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ142百万円増加し、6,287百万円となりました。これは、長期借入金が増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ96百万円増加し、34,374百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益259百万円の計上及び配当金の支払額198百万円が計上されたことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の当社グループの連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症拡大の業績への影響を見通すことが非常に困難な状況にあります。また第2波の可能性に対する懸念もあり、当社グループの業績に与える不確定要素が多いことから、引き続き未定としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,772,156	8,805,683
受取手形及び売掛金	23,695,506	21,798,716
電子記録債権	6,695,344	6,094,157
たな卸資産	8,901,413	9,029,462
その他	1,532,318	2,287,463
貸倒引当金	△210,697	△213,195
流動資産合計	45,386,041	47,802,286
固定資産		
有形固定資産	4,776,345	4,776,525
無形固定資産		
のれん	687,048	642,449
その他	917,678	955,990
無形固定資産合計	1,604,726	1,598,439
投資その他の資産		
投資有価証券	5,368,702	5,322,570
その他	4,905,659	4,575,738
貸倒引当金	△1,533,401	△1,182,757
投資その他の資産合計	8,740,960	8,715,551
固定資産合計	15,122,032	15,090,516
資産合計	60,508,074	62,892,802
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,091,294	7,627,364
電子記録債務	1,807,321	1,647,652
短期借入金	790,251	6,424,422
1年内返済予定の長期借入金	2,025,704	1,625,704
未払法人税等	440,043	297,695
賞与引当金	509,983	420,990
その他の引当金	82,287	39,100
その他	4,337,587	4,147,797
流動負債合計	20,084,472	22,230,727
固定負債		
長期借入金	3,619,350	3,721,508
繰延税金負債	80,302	115,099
引当金	227,500	230,000
退職給付に係る負債	1,035,787	1,070,345
その他	1,182,073	1,150,183
固定負債合計	6,145,013	6,287,136
負債合計	26,229,486	28,517,864

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	938,937	938,937
利益剰余金	32,966,819	33,113,358
自己株式	△1,906,084	△1,906,084
株主資本合計	33,087,673	33,234,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,035,926	1,158,588
繰延ヘッジ損益	190,544	114,535
為替換算調整勘定	△1,244	△26,021
退職給付に係る調整累計額	△473,570	△438,752
その他の包括利益累計額合計	751,656	808,350
非支配株主持分	439,258	332,376
純資産合計	34,278,587	34,374,938
負債純資産合計	60,508,074	62,892,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	27,390,849	24,990,658
売上原価	23,652,085	21,390,015
売上総利益	3,738,764	3,600,642
販売費及び一般管理費	3,539,105	3,577,422
営業利益	199,658	23,220
営業外収益		
受取利息	7,774	5,301
受取配当金	86,636	75,245
持分法による投資利益	118,252	70,389
その他	39,734	29,128
営業外収益合計	252,397	180,065
営業外費用		
支払利息	11,686	10,782
売上割引	5,159	4,082
貸倒引当金繰入額	36,786	8,916
為替差損	10,336	—
その他	6,196	10,968
営業外費用合計	70,165	34,750
経常利益	381,890	168,536
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	399,584	—
投資有価証券売却益	—	201,941
特別利益合計	399,584	201,941
税金等調整前四半期純利益	781,474	370,477
法人税等	113,698	176,366
四半期純利益	667,776	194,111
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△65,148
親会社株主に帰属する四半期純利益	667,776	259,259



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	667,776	194,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△160,868	113,470
繰延ヘッジ損益	△91,403	△76,009
為替換算調整勘定	△1,445	△7,057
退職給付に係る調整額	15,477	34,818
持分法適用会社に対する持分相当額	—	9,030
その他の包括利益合計	△238,239	74,251
四半期包括利益	429,536	268,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	429,536	334,710
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△66,347

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大は、経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、現時点で当社グループに及ぼす影響及び新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することは困難ですが、顧客企業、その他外部からの情報等から、当連結会計年度の一定期間にわたり新型コロナウイルス感染症の影響が継続するという一定の仮定に基づいて、当第1四半期連結会計期間の繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	8,930,917	14,591,198	3,752,347	116,386	27,390,849	—	27,390,849
セグメント間 の内部売上高 または振替高	674,833	193,128	42,236	57,858	968,056	△968,056	—
計	9,605,750	14,784,326	3,794,583	174,244	28,358,905	△968,056	27,390,849
セグメント利 益または損失 (△)	189,699	468,465	△184,683	106,076	579,557	△197,666	381,890

(注) 1. セグメント利益または損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益または損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	8,308,310	13,005,588	3,552,641	124,117	24,990,658	—	24,990,658
セグメント間 の内部売上高 または振替高	684,374	106,468	68,872	54,549	914,264	△914,264	—
計	8,992,684	13,112,057	3,621,514	178,666	25,904,923	△914,264	24,990,658
セグメント利 益または損失 (△)	59,400	533,863	△210,763	108,594	491,094	△322,558	168,536

(注) 1. セグメント利益または損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益または損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の単一セグメントから、「マテリアル事業」、「アパレル事業」、「ブランド・ライフスタイル事業」、「不動産事業」の4つのセグメントに区分いたしました。これは、2020年5月13日に公表いたしました「中期経営計画2023 MAKE A DREAM, 1+∞」の重要施策の1つである「経営体制の高度化」に対応するため、当社グループの事業を4つのセグメントに分け、経営組織体制の強化と意思決定の迅速化を図っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

変更後の報告セグメントに属する主要な製品サービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品サービス
マテリアル事業	原料（糸）及びテキスタイルの製造販売
アパレル事業	繊維二次製品のOEM/ODM事業
ブランド・ライフスタイル事業	自社ブランドの卸・小売、生活資材・寝装品・生活雑貨の製造販売
不動産事業	不動産賃貸事業

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。